

## 九州看護福祉大学大学院の目的と理念

九州看護福祉大学大学院は、保健・医療・福祉の各分野及びその統合的分野の広範にして深遠な知識と思考力を具備した質の高い研究能力を有する研究者及び教育者を育成し、また、生活者目線に立脚しながら、質の高い問題解決能力を有する専門職業人の育成によって確かな社会貢献を果たすことを目的としています。

## 九州看護福祉大学大学院のアドミッションポリシー

1. 看護学、精神保健学又は健康支援科学のそれぞれの教育・研究を通じて、保健・医療・福祉の各分野及びその統合的分野において、質の高い研究に基づき社会貢献能力の研鑽を志す人
2. 地域社会の生活者の視座に立脚した保健・医療・福祉及びその統合的分野の背景や底流に存在する問題や課題を包含すべく、研究を通して適切にして妥当な応用研究活動力の研鑽を志す人
3. 社会人として蓄積してきた個々の経験を教育・研究として統合・総括し、新たな価値や社会的視座に立った問題解決能力、開発的研究力、探索的研究力の研鑽を志す人
4. 地域文化活動及び地域社会活動に関する多彩な専門領域の更なる資質向上及び地域活性化を目指し、地域社会貢献のため基礎的研究力、研究探索力の研鑽を志す人